

アウトドア
シーズンが
やってきました

安全な登山・山菜取りを 心がけましょう



登山・山菜取り・ハイキング などでの遭難事故に注意

本格的なアウトドアシーズンが到来し、登山・ハイキング・山菜取りなどに出かける方も多くなります。特に山菜採りでは、笹藪も深く遭難事故に発展する事案も出てきますので、十分に注意して山の自然を楽しんでください。万が一遭難した場合は、多額な費用(救助に関する費用)の自己負担が発生する場合がありますので十分注意してください。

遭難事故を防ぐための7つのポイント(登山ガイドから)

1 行き先と帰る時刻を必ず家族に伝えましょう

2 単独での入山はできるだけやめましょう

3 必ず入山届に名前と住所を記入しましょう

4 目立つ色の服装で、防寒対策をして出かけましょう

5 迷ったら、むやみに歩き回らず落ちて行動しましょう

6 携帯電話や笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯などを携行しましょう

7 午後3時までは下山しましょう



ヒグマに注意

市内の山林では、毎年ヒグマの目撃があります。登山、山菜取りで山林に入るときは、音の出るもの(ラジオ、鈴など)を携行してヒグマに出会うことのないよう注意してください。万が一ヒグマに出会ったときは、あわてず落ち着いて行動してください。



野山でヒグマに遭わないための基本的なルール

1 事前にヒグマの出没情報を確認する

※市ホームページ>>暮らしの情報>>防犯・安全>>生活安全情報>>ヒグマに注意!名寄の出没・目撃情報

2 単独行動を避け、複数で行動する



3 鈴など音の出るものを鳴らす



4 クマの足跡やフンを見つけたら、すぐに引き返す



山火事注意

4月21日(金)~5月31日(水)は林野火災予防強調期間です。林野火災の出火原因は、「ゴミ焼き」「たばこのポイ捨て」「たき火」などの火気の取り扱い不注意や、不始末による人為的な過失によるものが大半を占めています。火災原因によっては、賠償責任が発生します。強調期間中はもとより、期間外においても林野火災を起こさないように注意してください。

野焼きなどを行う場合の注意点

1 風の強い日は避ける
※天候によっては風が吹いていなくても突然吹き始め、風向きが変わる場合があります。

2 一度に広い範囲で行わず、刈った草などは少しずつまとめ区画ごとに行う

3 複数人で行い、監視する人や消火する人などの役割分担を決める

4 火のそばを離れず、必ず消火準備が整ってから行う

5 山林への延焼の恐れがある場所では行わない



◆問い合わせ

- ①ヒグマの目撃情報・山火事に関すること… 耕地林務課林務係(風連庁舎1階) ☎01655③2511(内線317)
- ②遭難予防に関すること… 防災担当(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3380)
- ③ピヤシリ山・ピヤシリ自然休養林に関すること… 営業戦略課(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3343)